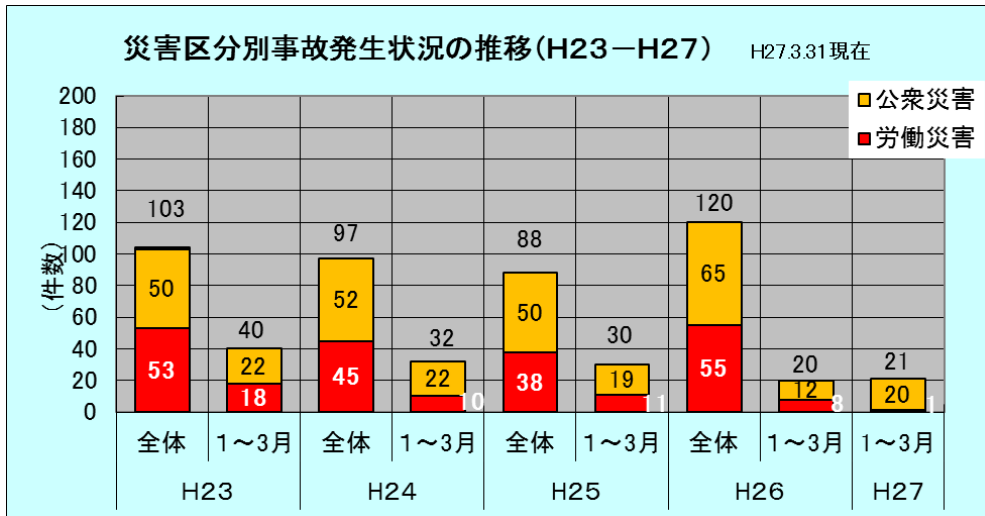


◆平成27年1月～3月の工事事故の状況◆

☆平成27年1月～3月の工事事故は21件(昨年20件)発生しています。
また内訳は公衆災害が20件、労働災害1件となっています。

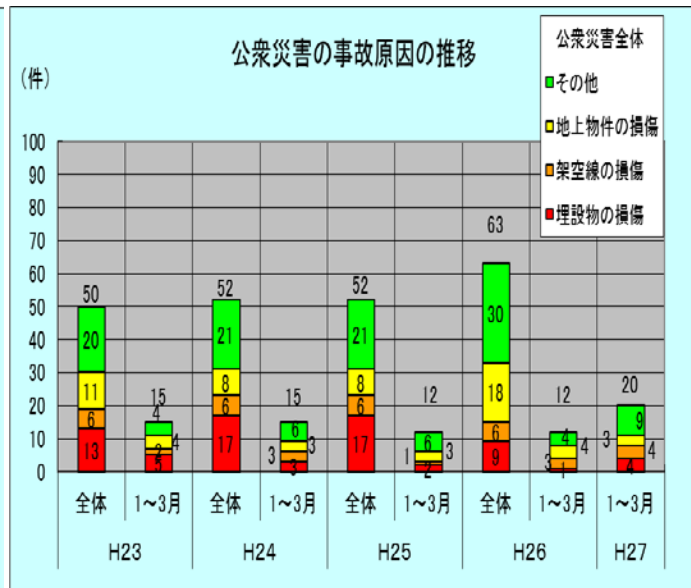
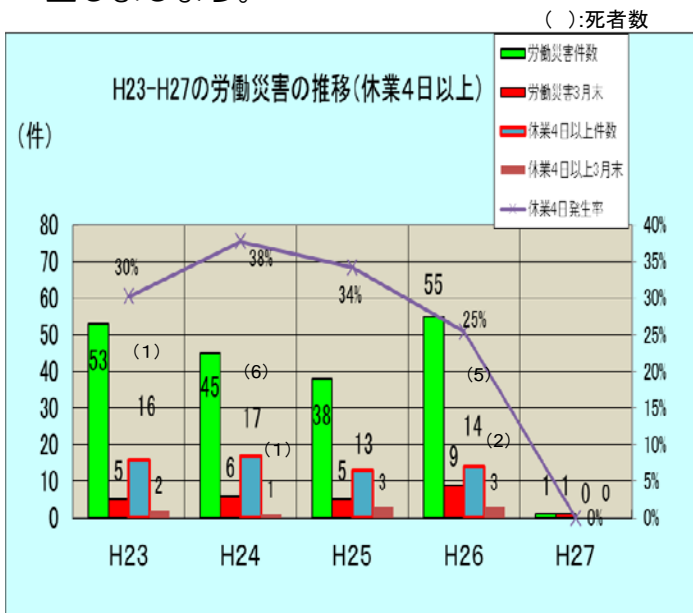
1. 工事事故速報の件数

平成27年の1月-3月の事故件数は21件と近年では昨年につづき少なくなっています。昨年は、年間事故件数120件と過去5年で最大でした。平成27年は、事故数の減少にむけて、さらなる安全対策の徹底が必要です。



2. 労働災害・公衆災害の状況

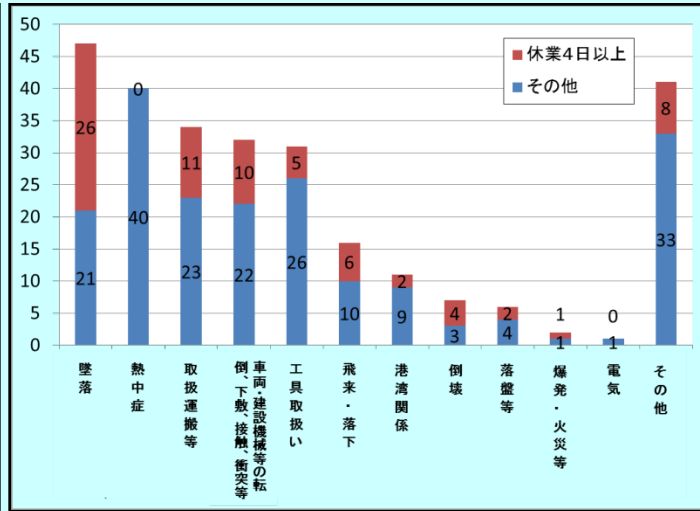
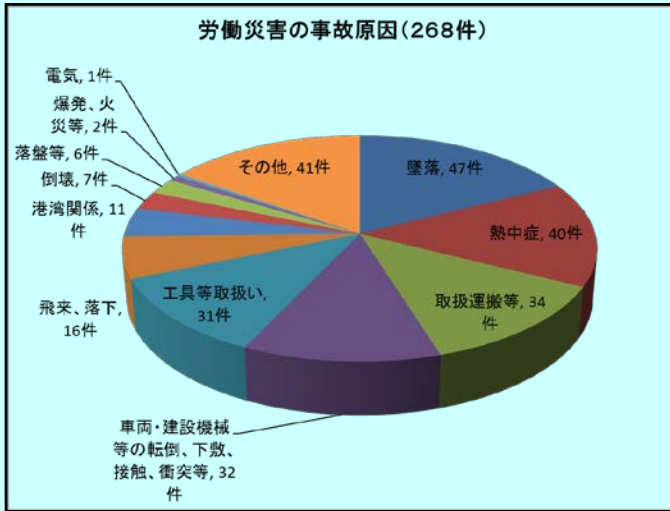
H27年3月までは休業4日以上の労働災害は発生していません。公衆災害は、3ヶ月間で20件発生し、過去5年で最も多くなっています。安全対策を徹底し、重大災害の発生を防ぎましょう。



※数値は速報値であるため、今後変更となる場合があります。

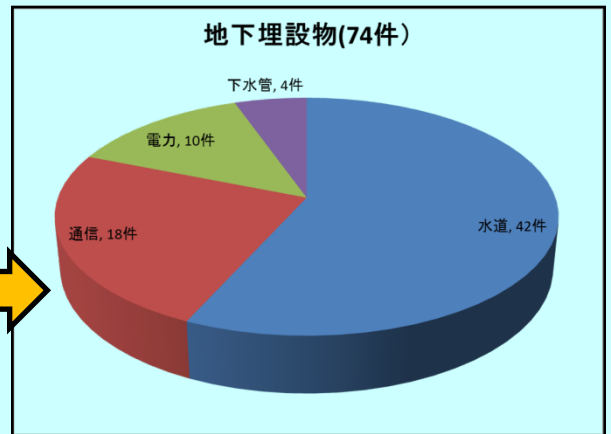
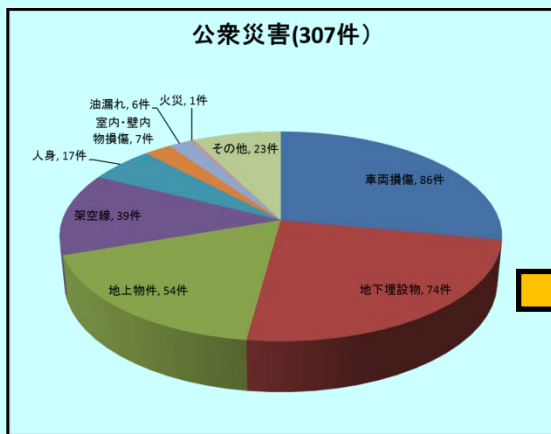
※北陸地方整備局発注の直轄工事

過去5年間(平成22年～26年)の労働災害の事故原因



過去5年の労働災害における、事故原因をみると、「墜落」・「熱中症」・「取扱運搬等」・「車両・建機等転倒・接触」・「工具等取扱」で全体の7割を占める状況です。
 また、休業4日以上での重大な事故の原因をみると、「墜落・転倒」・「取扱運搬」・「車両・建機等転倒・接触」・「飛来・落下」の占める割合が高い状況です。

過去5年間(平成22年～26年)の公衆災害の内訳



公衆災害の損傷物件をみると車両損傷が28%、地下埋設物が24%と2項目で、全体の5割以上を占めています。
 また、地下埋設物の内訳は、水道管の損傷が56%を占めており、沿道での工事を行う際には、十分に埋設位置を確認して施工する必要があります。

※「建設事故データベース」SASへの登録を忘れずにお願いします。
 問い合わせ先: 本局企画部技術管理課検査係 (025-280-8880)